

MAEBASHI

広報まえばし

平成10年(1998年)

12/1

毎月1日・15日発行
No.1137号

特集 前橋・高崎連携のメリット

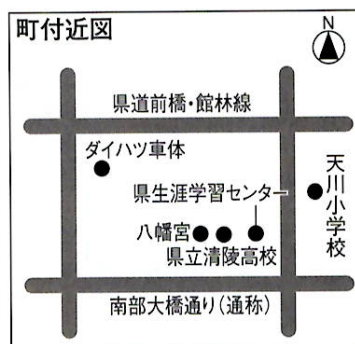
生涯学習拠点施設がある

城南小学校北の南部大橋通り（通称）の道を東に進むと、勢多会館の東の道と交差する。この交差点の北東が文京町二丁目になる。町の北境に県道前橋・館林線が走り、町の東南に県立清陵高校、八幡宮、県立前橋高等学校跡にできた県生涯学習センター、北西に米軍キャンプ跡（戦前は中島飛行機前橋工場）にできたダイハツ車体などがある。

県生涯学習センターは、昭和六十二年十月に完成し、多目的ホール、少年科学館科学展示室、視聴覚室、研修室などが整っている。生涯学習の推進などの事業を行っている。



3自治会合同で行われる夏祭りにも参加



県立清陵高校は、定時制の昼間部・夜間部、通信制の三部で、本県初の普通科の単位制独立高校として、平成五年四月に開校した。以前は、昭和四十一年に県立前橋高校と県立前橋女子高校の定時制を統廃合し開校した県立前橋第二高校であった。

県生涯学習センター北にカロウト山古墳があった。ここから凝灰岩の石棺が出土。長さ二メートル、幅一メートル、高さ七十センチ。古墳時代後半に作られた物といわれ、市の指定重要文化財になった。今は中川小学校に移転。県立清陵高校西に八幡宮がある。本町二丁目の八幡宮は、初めはこの地に神を祭ったとされている。春と秋に祭典。文京町二丁目・天川原町一・二丁目の三つの自治会で山車が繰り出す夏祭りも開かれている。

ふるさと前橋

小さな旅 ⑤⑥

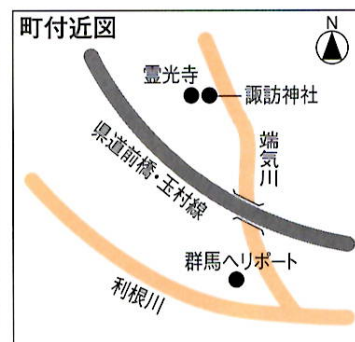


諏訪神社にある馬頭観音などの石造物

前橋工科大学の東を走る県道前橋・玉村線を玉村町方面に進み、玉村町に入る手前の道の両側が下阿内町で本市の最南端である。南境に利根川、東境に端気川が流れる。町の南に群馬ヘリポートがあり、北に諏訪神社、霊光寺などがある。昭和二十九年に下川淵村が前橋市に合併して大字下阿内が下阿内町となった。町では土地改良事業が済み、田が基盤の目ように整然としている。

諏訪神社の境内には、馬頭観音などの石造物が三十七基ほどある。この馬頭観音は、日中戦争で戦死した愛馬の供養のため

下阿内町 — * 市の最南端に位置する町

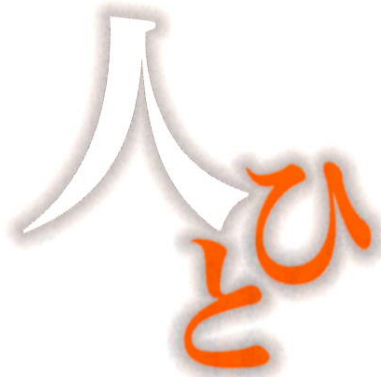


めに建てられた物である。古くから群馬県は、人が住む母屋の中に馬小屋が造られる家も多く、大室公園に復元された赤城型民家でもそれが分かる。このように馬と人の生活は密着していたことから、市内には江戸時代に馬の供養のために建てられた馬頭観音が数多く点在している。

霊光寺の前にお地藏さんが立っている。この地藏は、お願いをすると子供の夜泣きが止まるといわれている。

町では、大正十二年から代表を新田郡世良田の天王様で有名な八坂神社に送って、商売繁盛と家内安全の祈願が続いている。今も、十人ほどが毎年お参りしている。

群馬ヘリポートは、昭和六十六年八月に開港し、平成九年度は千三百五十三回利用された。



技能五輪の西洋料理で優勝
茂木 雅一さん(20) 日吉町四丁目

「技能五輪ぐんま'98」(第三十六回技能五輪全国大会)が、十一月六日から九日まで本市などを会場に開かれた。全国から集まった六百人を超える若手技能者が三十二職種で技を競い合った。「西洋料理」の優勝者。

「びっくりしています。大きな大会に出場したのは初めてなので、まさか優勝するとは思っていませんでしたからね。マイ

ペースで調理できたことがいい結果につながったのかな」
競技は、決められた時間内で課題の料理に挑戦する。ニジマスのムニエルや鳥肉の煮込み料理など六品目。

「時間内に料理が出来上がればいいんですが、メニューによつては、温かいうちに調理場から審査会場へ運ばなければいけない品もあります。そのタイミングが難しいんです。早く作り過ぎて冷めてしまいますからね。それと調理中の作業内容や手際も審査の対象です。まな板なども良く洗って、衛生面には特に気を使いました」

父親の影響から調理師を目指す

マイペースで取り組みました

し、市内の専門学校に入った。

「小さいころから父の姿を見ていて、自分も料理人になりたいと思っていました。父は日本料理ですが、わたしは西洋料理の方が好きだったので、こっちを選びました。在学中の今年一月に技能五輪の県予選出場を学校から勧められたんです。目標として励みになるし、腕を磨くチャンスにもなるんじゃないかと思って挑戦しました」

現在、高崎市内のイタリアレストランに勤務。来年十一月にカナダのモントリオールで開かれる世界大会へ出場する。

「自分自身で食べた料理や作った料理がそんなにあるわけではないですから、まだまだ試行錯誤ですよ。世界大会がどんなものか見当もつきませんが、日本から出場するのは一人ですからプレッシャーはあります。でも、自分の味に自信を持って、より上の順位を目指します。今まで以上に気合いを入れないといけません。味はもちろん、盛り付けにも工夫したいです」

自分が作った料理が人に喜んでもらえる。これが調理の魅力だという。じつくりと構えて大舞台に臨む準備が始まった。



表紙のご案内

11月7日・8日に「総社秋元歴史まつり」が総社地区で盛大に開かれました。総社の歴史散歩道を中心に名所旧跡を訪ね歩く「史跡めぐり」、文化財や史跡を公開した「特別展観」などが行われました。特に注目を集めたのは、8日に行われた華麗な武者行列です。よろいを着た秋元侯、武士など総勢430人が練り歩き、戦国絵巻を繰り広げました。

目次

12月1日号

○ふるさと前橋 小さな旅／文京町二丁目・下阿内町	2
○人 ひと／茂木雅一さん	3
○特集・前橋高崎連携のメリット	4
○12の公民館では学習活動花盛り	1 4
○12月4日～10日は人権週間です	1 8
○世界室内陸上前橋大会イベント・シリーズ世界室内陸上	1 9
○世界エイズデー・年末正量取引強調月間など	2 0
○特別滞納整理・年末調整・冬の交通安全運動	2 1
○市政スポット／消費生活展・クリーン前橋・ ウォーキングジャンボリー・農業まつり	2 2
○ときめき広場／下川淵地区・養護学校・郷土芸能大会	2 3
○インフォメーション	2 4
スポーツ・文化・福祉・児童・商工業・相談・健康など	
○市民のステージ／さーくる仲間・わが家のアイドル・ ミニアート館	3 2

前橋・高崎連携

メリットを考える

隣のまち高崎市がぐーんと近くなりました。今年の一月に前

橋・高崎連携市長会議が誕生し、連携事業の取り組みが始まっています。両市が協力して、経費の削減や市民サービスの

向上を図ろうとするものです。ここでは両市の連携事業がわたしたちの生活にどのようなにかかわってくるのか、連携のメリット（利点）は何かなどについて考えてみましょう。

広域行政は今日的課題

近年、道路交通網の整備、情報化の進展などにより、市民の生活圏は市域を超えて拡大しており、近隣市町村との連携は今日的な課題となっています。また、国から地方への権限の委譲―地方分権という時代の流れの中で、地域の自立性や行政の効率性が、これまで以上に求められています。

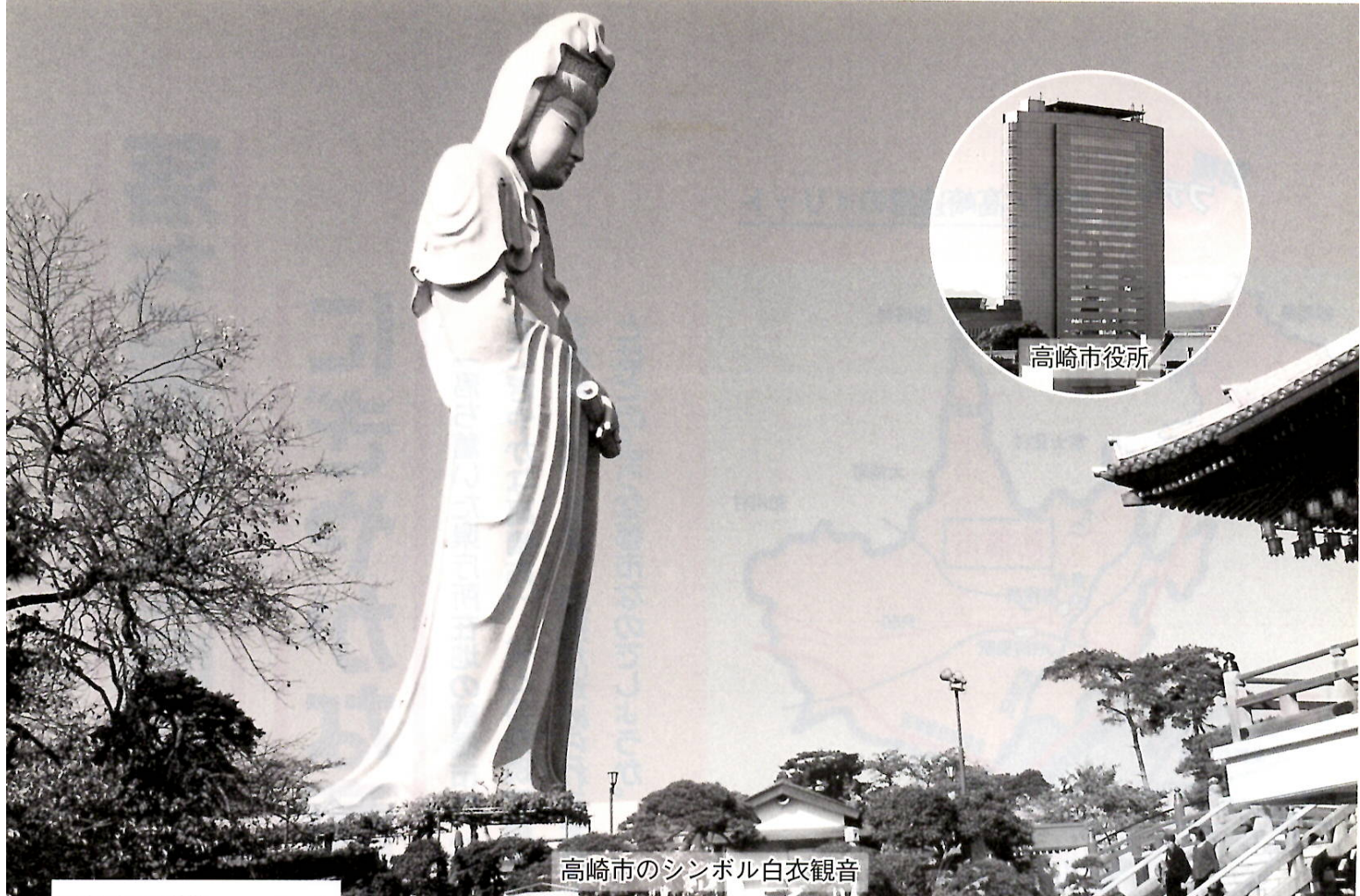
市ではこれまでも、富士見村、大胡町、宮城村、粕川村とで構成する前橋広域圏の事業など、広域行政を積極的に進め効果を上げてきました。今回の前橋市と高崎市との連携も、こうした社会情勢に対応しようとするもので、協力し合うことによって、お互いの発展につなげようというものです。

【連携】互いに連絡をとり合って物事を行うこと。（広辞苑）から



さちの池とグリーンドーム前橋

「前橋ファイト」は、前橋市が、より元気になるために市の課題などに取り組むシリーズです。ご意見ご要望などをお寄せください。



高崎市のシンボル白衣観音

両市の概要と特徴……………6・7
 両市長にインタビュー……………8・9
 連携事業がスタート……………10・11
 アドバイザーの提言……………12・13

利な道があるので、時々出かけてい



小林美登里さん
 駒形町 37歳

自分のまちが 一回り大きく

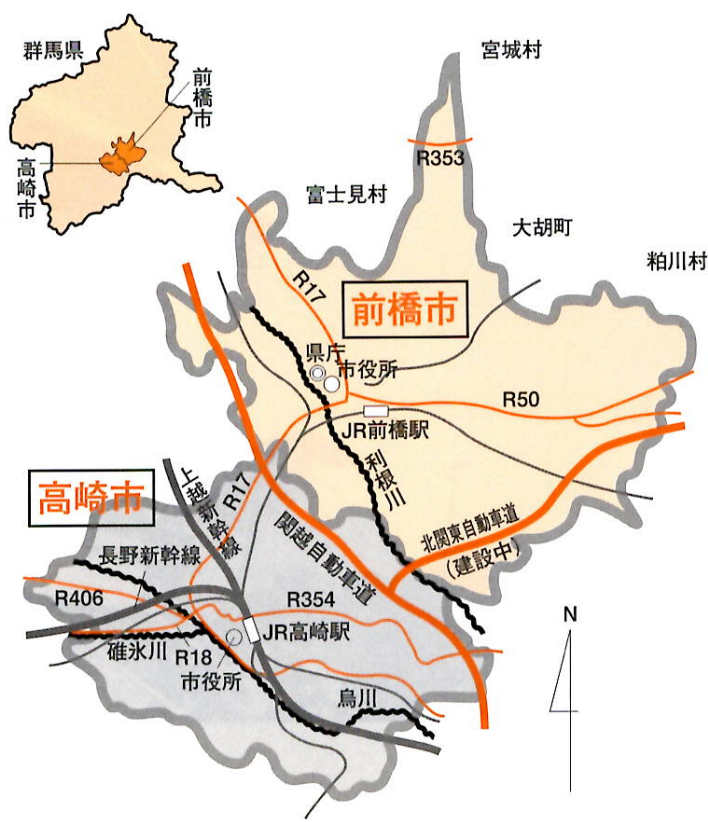
市政モニターから

ます。高崎市と仲良く協力し合うことを聞いて、素晴らしいことだと思います。向こうの施設が利用できたり、イベントに参加しやすくなったり、自分のまちが、一回り大きくなったような気がします。とても期待しています。

この連携を支えていくには、多くの市民の理解が必要になるのではないのでしょうか。連携事業の個別なこととは伝わってきますが、これからの方向を含めて、もっと詳しく教えてほしいと思います。



前橋・高崎連携のメリット



落ち着いた県都・前橋

にぎやかな商都・高崎

「落ち着いた県庁所在地の前橋市」、「交通の要衝でにぎやかな高崎市」、などの表現で両市は語られてきました。では、連携が進められる本市と高崎市とはどのような都市なのでしょうか。

隣り合う
2大都市

今年の十月末現在、前橋市の人口は約二十八万七千人、高崎市の人口は約二十四万三千人です。県内の市町村人口の、第一位と第二位です。三位の太田市の人口が約十四万七千人ですから、二十万人を越す、飛び抜けて大きな都市が隣り合っていることになります。

また、明治時代の一時期に県庁が
高崎に置かれたことからしても、古
くから両市が群馬県の中心的な都市
として位置づけられたことがうかが
えます。

次ページの両市のデータをご覧ください。もちろんそれぞれの特徴も表しているのですが、全体としてみると、ほぼ似かよった都市との印象を受けます。そのようなことから両

両市の概要・特徴

市を評して「ライバル都市」、「二卵性双生児都市」などと言われることがあります。



潤いのまち前橋市を象徴する広瀬川

水と緑と詩を
シンボルに

本市のキャッチフレーズは「水と緑と詩のまち」です。そこでは自然の豊かな環境と、そのような風土から生まれる高い文化性を表しています。

本市は明治十四年に群馬県庁の所在地になり、同二十五年に市制を敷き今年、市制施行百六年を迎えた歴史の長い都市です。

生糸の生産・流通都市として発展してきた本市ですが、第二次世界大戦後は、都市基盤整備に力を入れた住み良いバランスのとれたまちとして成長してきました。現在実施中の

両市を主要なデータで見ると

項 目	前橋市	高崎市
市 章		
市役所の位置	北緯 36 度23分 東経139 度04分 標高107.7 m	北緯 36 度19分 東経139 度00分 標高 96.0 m
市制の施行	明治25年 (1892年)	明治33年 (1900年)
市の木	ケヤキ、イチヨウ	ケヤキ、カシ
市の花	バラ、ツツジ	サクラ、ハクモクレン
市の鳥	——	ウグイス
人 口	28万7,223 人	24万3,194 人
世帯数	10万6,466世帯	9万2,719 世帯
面 積	147.34km ²	110.72km ²
土地利用	農地 42.5% 宅地 29.3% 山林 1.8% その他 26.4 %	農地 29.0% 宅地 31.1% 山林 8.8 % その他 31.1%
平成10年度 一般会計当初予算	1,094 億6,400 万円	931 億9,000 万円
幼稚園	36園	24園
保育所・園	50カ所	56カ所
小学校	40校	32校
中学校	20校	16校
高 校	13校	10校
大 学	2 校	1 校
市道舗装率	83.0%	86.5%
下水道普及率	63.6%	72.9%
市立図書館蔵書数	44万9,155 冊	55万8,467 冊
市営住宅戸数	5,174戸	3,241戸
大きなイベントと賞	初市まつり セタまつり 前橋まつり 花火大会 萩原朔太郎賞など	高崎まつり だるま市 高崎音楽祭 高崎映画祭 村上鬼城賞など
主な観光スポット	前橋公園 敷島公園 ばら園 広瀬川河畔 緑地など	観音山丘陵 白衣観 音 少林山達磨寺 新 市庁舎 群馬の森など
主な施設	市…市役所 中央公民 館 図書館 市民文化 会館 文学館 市民プ ール 前橋工科大学 市民体育館 グリー ンドーム前橋など 県…県庁 図書館 県 民会館 総合体育セ ンターなど 国…群馬大学など	市…市役所 群馬音楽 センター 美術館 文 化会館 中央公民館 図書館 高崎経済大 学 浜川運動公園など 県…近代美術館 歴史 博物館など 国…高崎病院 コロニ ーのぞみの園など

*人口・世帯数は平成10年10月末現在（外国人登録者を含む）、
その他の数値は平成10年度公共施設状況調査などによります。
*幼稚園・保育所・学校は国立、県立、私立を含みます。



あつという間に境界通過—県道前橋・高崎線で

交流のまち もうすぐ100周年

高崎市には、北関東きつての交通
の要衝、買い物客でにぎわう交流の
まちのイメージがあります。新幹線

第五次総合計画では「人と自然が共
生する 環境・文化都市」を目指し
ています。
前橋公園や敷島公園は市民憩いの
場、グリーンロード前橋ではビッグ
イベントが開かれ、来年の三月には
室内陸上競技の世界大会も開催され
ます。季節を感じさせる、初市まつ
り、セタまつり、花火大会、前橋ま
つりなども盛大に行われています。



交流の拠点として整備されたJR高崎駅

が一日百五回も停車し、JR高崎駅
周辺も立派に整備されています。
高崎市の市制施行は明治三十三年
で、やはり歴史のある都市です。平
成十二年には、市制施行百周年とい
う大きな節目を迎えます。そして「共
生」をテーマに新しいまちづくりを

協力して 大きな力に

進めています。また、文化面にも長
い間力を注いできたまちです。地方
文化の担い手、群馬交響楽団の存在
は特筆に値します。
観音様で親しまれている白衣観音
は高崎市のシンボル、だるまは全
国的に有名です。今年五月にオープン
した新市庁舎は、百二・五層の超高
層の建物で高崎市の新しい名所とな
っています。

このように本市も高崎市も、伝統
のある、集積された都市機能を備え
た大きな都市です。しかも、地続き
のまちです。本市と高崎市を合わせ
た人口は約五十三万人になります。
全国二十番目の規模の都市に該当し
ます。
連携は始まったばかりですが、お
互いに良いところは学び合い、足り
ないところは補い合い、共通な課題
には協力して取り組むことなど、連
携を継続・強化していけば、大きな
力が生まれ、多大な効果を上げるこ
とができるに違いありません。
そのことは、単に二つの市のまち
づくりに成果をもたらすにとどまら
ず、前橋・高崎周辺地域や群馬県全
体の発展に大きく貢献することとし
よう。



連携の成功と両市の発展を願って

両市長に インタビュー

「前橋・高崎連携」は、両市の重要事項として進められ、直接市長同士が話し合って決めています。連携の必要性、これからの方角などについて、萩原前橋市長と松浦高崎市長に聞いてみました。



萩原弥惣治 前橋市長

高崎市の印象

群馬県の玄関口

——これまで「高崎市」に対してどのような印象・認識を持っていますか

効率的な基盤整備による経費の削減

たか。

萩原市長 やはりまず、交通の要衝、群馬県の玄関口というのが高崎市のイメージです。歴史と伝統のある商業都市ですが、再開発事業などにも都市のパワーを感じます。

また、群馬交響楽団、高崎経済大学があり、音楽祭や映画祭なども開かれ、教育・文化面も充実している印象が強いですね。

連携のメリット

行政の体力強化

——「前橋・高崎連携」は、どのようなメリットがあるのでしょうか。

萩原市長 これからの自治体は、ますます責任のある、そして厳しい行政運営が求められてきます。行政の効率化を目指して近隣の自治体と連携することは、自治体の体力アップにつながり、両方に大きなメリットを生み出すと思っています。両市の市民の皆さんに、この点をよく理解していただきたいと思っています。

メリットの大きな一つは、効率的な基盤整備による経費の削減です。例えば、市境界の下水道などは重複投資を避けることができます。もう一つは、やはり市民サービス

の向上です。今、進めている連携事業のうち公共交通の問題など、研究段階のものが具体化すれば、両市の市民にとって大きなプラスになると思います。

それから現在の問題として、本市は来年の三月に開かれる世界室内陸上競技選手権前橋大会の最後の準備に入っているわけですが、高崎市に大変お世話になり、高崎駅東口に広告塔を設置するなどのご協力をいただいています。大変ありがたいことだと思っています。

これからの方向

県全体の発展に

——連携事業のこれからの方向を聞かせてください。

萩原市長 祭りでの市民交流もスタートしました。私も市民団体と一緒に「高崎まつり」に参加してきました。これからは、市民の交流を一層盛んにしていかなければと考えています。

そして、この連携事業をうまく軌道に乗せ充実させていけば、群馬県の中核地域が活性化することによって、県全体の発展にもつながることだと思っています。

より高度で充実した市民サービス

前橋市の印象

潤いのあるまち

——これまで「前橋市」に対してどのような印象・認識を持っていますか。

松浦市長 県庁所在地として、風格を備えたまちという印象があります。区画整理などの街並み整備が進み、緑も多い潤いのあるまちで、特に中心部を流れる広瀬川やその河畔緑地はうらやましいと感じますね。産業面でも、商・工・農のバランスがとれた総合機能都市で、また、医療機関なども大変充実していて、住みやすいまちではないかと思っています。

連携の取り組み

図書館利用など

——連携事業の具体的な成果や取り組みを教えてください。

松浦市長 上下水道の相互利用として、協定の締結により、上水道の配水連絡管の設置や下水道の相互利用のための本管設置の工事も来年度には始まります。かなりの経費の節減が図られると思っています。両市をつなぐ新しい幹線道路の早期整備などにも取り組んでいます。

最近では、積極的なまちづくりとともに、福祉においても先導役を務めている印象を受けています。

連携市長会議

連携事業の基本的な事項を決めたり、進み具合を確認したりするのが「前橋・高崎連携市長会議」です。構成メンバーは、両市の市長と二人ずついる助役の合計六人です。これまでに、第一回の会議が一



1月に開かれた第1回連携市長会議

どにも取り組んでいます。図書館の相互利用では、利用券の両市民への発行も始まりまし、お互いの蔵書を検索するコンピューター端末も、これから設置する予定で進められています。広報紙では、お互いの大きな行事などを掲載して

これからの事業

身近な課題でも

——連携事業でこれからの方向を聞かせてください。

松浦市長 まず現在合意されている十二の連携事業を進めて、成果を上げていきたいと考えています。

さらに、新たに進めていく連携事業、例えば、ゴミの問題や雨水対策の問題など市民の生活に直結する問題を取り上げて、このほど委嘱されていた連携アドバイザーの皆さんのご意見をお聞きしながら、さらに連携を深め効果を出していきたいと思っています。

月八日に前橋市で、二回目の会議が六月五日に高崎市で開かれました。また、十月一日に高崎市で行われた「連携アドバイザー」の委嘱式には、両市長らが出席しています。

三回目の会議は、来年一月に前橋市で開かれる予定です。

きています。また、循環バスの一体化を図ろうと、運行路線などの調査や研究にも取り掛かっています。こうしたことが、両市の市民にとって、より高度な充実したサービスを受けることにつながるのだと思っています。

松浦幸雄 高崎市長

高崎市の図書館が利用できます——既に前橋・高崎連携事業は始まっています。いくつかの事業は実施に移されましたし、検討・研究事項も計画的に進められています。ここでは、合意されている連携事業やその取り組み状況などについて紹介します。

4部門を柱に 具体的な事業

本市は連携以前も、高崎市との間で下水道の相互利用などを結んでいました。また、昨年十月に、萩原市長と松浦高崎市長が、一緒にヘリコプターで両市の視察を行いました。

こうしたことから本市と高崎市との連携の機運が生まれ、今年の一月に両市長による「連携市長会議」が設置されました。会議はこれまで一月と六月の二回開かれました。

会議で合意された連携事業については、下表にまとめたとおりとなっています。「市民サービスの向上」「効果的・効率的な基盤整備」「行政部門の連携強化」「その他の連携強化」を

合意された連携事業

第1回、第2回の連携市長会議で合意された連携事業は次のとおりです。

□市民サービスの向上

- ①市立図書館のネットワーク化——図書館の相互利用〈両市合わせて約100万冊の蔵書〉（平成10年8月から一部実施）
- ②広報紙などへの相互掲載——イベントなどの情報を両市民へ提供するため広報紙や文化情報誌に相互掲載（平成10年5月から実施）
- ③市内循環バスの一体的サービスの研究——バス交通の利便性の向上のため、運行路線や方法を調査・研究

□効果的・効率的な基盤整備

- ①都市計画道路——両市を結ぶ国道17号などが飽和状態にあるため、両市で新たな幹線道路の整備を推進
- ②J R 両毛線の利便性向上——両市民の活発な交流を支える両毛線の運行本数を増やすことなどをJ R 東日本に要請する
- ③上下水道の相互利用促進——相互利用などの協定を基にさらに効果的・効果的な利用を図る
- ④利根川緑のネットワーク計画づくり——両市を流れる利根川に沿って緑地などによるネットワークを計画する

□行政部門の連携強化

- ①人事交流——両市が持っている行政能力を相互に取り入れるため人事交流を図る（平成10年4月から実施＝1人ずつ）

□その他の連携強化

- ①世界陸上前橋大会への協力——来年3月にグリーンドーム前橋で開催される世界室内陸上競技選手権前橋大会の協力
- ②ハローページの一体化——高崎市の市外局番も027になったので、別冊になっている電話帳を一冊にするようNTTへ要請する
- ③両市の祭りでの市民交流——両市の祭りに相互に参加することで市民交流を広げる（平成10年度、高崎まつり、前橋まつりで実施）
- ④連携アドバイザーの委嘱——連携事業や両市の課題について両市選出のアドバイザーが相互に提案をする（平成10年度に委嘱＝7人ずつ）

連携事業が

100万冊の図書 利用が可能に

「市民サービスの向上」では、八月一日から両市の市立図書館をお互

四つの柱に、具体的な事業が掲げられています。



前橋市民も利用できます——高崎市立図書館

いの市民が利用できるようになりました。合わせて約百万冊、これまでの約二倍の図書の利用が可能となっ

たわけです。また、お互いの蔵書探索ができるコンピュータ端末の設置も検討しています。

十月末日までに、前橋市立図書館に登録した高崎市民は二百二十八人、逆に高崎市立図書館に登録した本市の人は二百八人です。三ヶ月ほどですが、合わせて約四百人とかなりの数になっています。

利用した人からは「勤めが前橋なので助かる」「高崎に行くことが多いので便利になった」「やはり郷土の資料はその市の方が充実している」などの声があり、二カ所になった図書館で、学習環境が着実に向上しているようです。

イベント情報 広報紙などで

両市の広報紙「広報まえばし」「広報たかさき」への相互掲載は、五月発行号から始まりました。多くの人が参加できるイベントなどの情報が、それぞれ「たかさき情報」（本号では二十五ページ）「まえばし通信」という形で、相手市の紙面の一日号を飾っています。

これまで、「広報まえばし」には、

スタート

「平山郁夫展」「高崎音楽祭」などの高崎市の情報が、反対に「広報たかさき」には、「ばら園まつり」「七夕まつり」などの本市の情報が掲載されました。

広報紙以外でも、それぞれの文化施設から発行されている情報誌などに、相手市の行事案内などが載っています。

水道関係では 3協定を結ぶ

「効果的・効率的な基盤整備」の上下水道の利用促進では、昨年の三月に「公共下水道の相互利用に関する協定」、同十一月に「上水道相互連絡管設置に関する協定」が両市の間で結ばれています。「保有機材の相互利用（応援）協定」も今年度内に締

世界室内陸上 高崎市が応援

「その他の連携強化」のうち、世界室内陸上前橋大会への協力連携では、高崎市に大変ご協力をいただいています。

来年の三月にグリーンドーム前橋で開催される同大会は、世界からたくさんの人たちを迎える大きなイベントで、ぜひとも成功させなければなりません。現在、準備が急ピッチ

市民団体など 祭りで交流も

で進められていますが、高崎市内のホテルの確保やJR高崎駅東口の広告塔の設置、ボランティアの支援態勢など、高崎市側も一緒になって取り組んでいただいています。

市民団体など 祭りで交流も

「両市の祭りでの市民交流」の項目では、八月に開催された「高崎まつり」でスタートしました。本市の華龍太鼓が高崎市民の前で勇壮に演奏、高崎市の頼政太鼓との競演も実現しました。今後、こうした市民や市民団体の交流がますます盛んになるに違いありません。

また、萩原市長も同祭りに出席して、松浦高崎市長と一緒に浴衣姿で高崎の街を歩きました。これからの両市の大きな催しでは、こうした両市長の姿が見られることでしょう。

アドバイザー 7人ずつ委嘱

アドバイザー 7人ずつ委嘱

連携事業への提言や提案をしていただく「連携アドバイザー」の委嘱が十月一日に行われ、それぞれ七人ずつ、合計十四人の皆さんに両市長連名の委嘱状が手渡されました。

（連携アドバイザーの皆さんのご紹介とご意見などは、十二・十三ページに掲載してあります）



高崎まつりに登場した前橋華龍太鼓—高崎市役所前で



JR高崎駅東口の世界陸上の広告塔



連携アドバイザーの委嘱式

物産や観光面で協力も

同業種・業界の人が一緒に勉強していく機会を増やすことで、人の交流がうまくいったらいいですね。物産や観光などでは、協力しやすいんじゃないかと思っています。



片貝喜一郎さん
高崎青年商業者
研究会会長・40歳

隣接地域のゴミ回収を

隣接地域のゴミ回収は、収集車の相互利用が効果的です。ライバル意識もあるでしょうが、今後は、一緒になって県をリードする拠点地域になるべきです。



大橋慶人さん
前橋青年会議所
次期理事長・39歳

循環バスで両市を結ぶ

高崎市内を走る「ぐるりん」みたいに、両市の公共施設や病院を結ぶ低料金のバスがあったら便利ですね。これからの高齢化社会には絶対必要だと思います。



木島良子さん
前高崎市女性議会
議員・58歳

のメリット

お互いに
いいまち
つくろう

イザー

提言する

「連携」は幅広い市民の視点が必要です。両市から七人ずつ選ばれた「連携アドバイザー」、十四人全員の皆さんに、連携事業への提言や要望などについて語っていただきました。

福祉事業や

介護保険で



小林芳雄さん
前橋社会福祉協議会副会長
・74歳

両市の福祉事業で違うところがありますので、お互いに情報交換し、充実してほしいです。介護保険が始まりますが、連携できるものを取り入れてはどうですか。



前橋市役所から見た前橋市街地

音楽祭など一緒に開催

高崎が音楽、前橋が演劇というように文化的な特色を持ち、協力できたらと思います。例えば、高崎音楽祭を発展させてグリーンロード前橋で合同開催するとか。



関口てる子さん
高崎女性経営者
研究会会長・45歳

1プラス1を3にする

「1プラス1が三になるようなお互いが補い合う都市になしてほしいです。高崎市には文化施設が多くあるので、各施設に行ける公共交通の整備が必要ですね。



定方啓さん
前橋工科大教授
・68歳

必要な部分で徹底して

基盤整備をはじめ、必要な部分では徹底的に連携していくと思います。この面だけの発展を目指すのではなく、それぞれの市政の向上に努めてほしいですね。



北岡健太郎さん
高崎経済大3年
・21歳



高崎市役所から見た高崎市街地

参加対象など拡大して

夜間急病診療所が二十四時間対応になるといいのですが、二市で協力すればできるのではないのでしょうか。行事の参加対象などもお互い広げてほしいですね。



正木幸子さん
前橋市女性施策
推進協議会委員・39歳



西村真知子さん
群馬建築士会前橋支部
女性部長・49歳

それぞれの 良さを生かす

高崎は華やか、前橋は伸びやかなイメージです。それぞれの良さを失わず、共通して抱える問題を一緒に考えていけば、何かが見つかるのではと考えています。



横島庄治さん
高崎経済大教授・59歳

おせっかい 認め合って

連携の最大の魅力は、隣のまちに口を出せることで、おせっかい焼きを認め合うことですね。それを行政、企業、住民の協働でまちづくりに生かしていくんです。



星野まり子さん
人形劇団代表（高崎市）
・47歳

お互いをよく 知ることに

近いにもかかわらずお互いの市のことには無知ですね。公民館同士で情報交換をしたり両市施設見学会をしたりして、相手の市をもっとよく知ることが大切です。



田中一幸さん
前橋商工会議所青年部
代表幹事・41歳

民間の交流 進めやすく

JR高崎駅から市役所までの都市景観がすごくいいですね。行政だけでなく、民間の交流を図るためにも、高崎商工会議所にぜひ青年部をつくってほしいです。

前橋
ファイブ

前橋・高崎連携

知恵を
出し合って

連携
アドバ

14人は

子供たち同士の親交も

子供のころからの交流が大事ではないでしょうか。例えば、インターネットを利用したり実際に会う機会を増やしたりして、小中学生が友達になれるといいですね。



根岸誠さん
高崎青年会議所
次期理事長・37歳

もっと図書館の活用を

学生時代、資料集めで困ったことがあるので、図書館の相互利用はいいですね。せっかくの連携を無駄にしないよう、市民の側も興味を持って活用しなくては。



都木宏美さん
銀行勤務（前橋市）
・22歳

この特集の紙面作りに当たって、高崎市の市長公室に取材協力などで大変お世話になりました。松浦高崎市長さんにも登場していただきました。ちょっと前なら考えられない、画期的なことのような気がします。これも「連携」の一つの成果だと思っています。
なお、連携事業についての問い合わせは企画調整課 ☎ 内線3512へ。

広報広聴課

レポート

学習活動花盛り



講座の受講生でつくられた自主グループ「童謡の会」が練習成果を発表

生涯学習の活動拠点である公民館——。市内には十二の公民館があります。公民館は、あらゆる年代の人がさまざまな目的で利用する総合的な社会教育施設で、市民の生きがいの実現の場や地域づくりの中核として大切な役割を担っています。そこでは、公民館主催の講座、自主グループの学習活動なども多彩に行われています。今回は、全部の公民館を訪ねて取材した、主催事業をレポートします。

地域づくりにも一役

本市では、昭和三十年に前橋市公民館が発足し、四十年余りが経過しました。現在本市には、本庁管内に位置する中央公民館と、町村合併前の地域を単位とした十一の公民館があります。

公民館は、地域に住んでいる人が「集い」「学び」「つながる」地域活動のよりどころです。住民の身近な学習を支え、そうしたことで、生き生きとした地域づくりに貢献しています。

公民館には、二つの大切な要素があります。その一つは、市民の皆さんが生涯学習を実践する場としての機能です。この学習成果は、毎年、各公民館文化祭で展示や舞台発表などで大輪の花を咲かせ、見事な実を結んでいます。

もう一つは、社会教育の大切

集い・学び・つながる——公民館

な実践の場としての機能です。現在、それぞれの公民館が、地域住民の欲求を生かした、個性あふれる講座を実施しています。その内容も高齢者教室、家庭教育学級、婦人学級、少年教室など多岐にわたり数多く開催されています。

さらに、こうした講座を受講した人たちが新たな自主グループをつくって、再び公民館を活用しています。

これからも公民館は、「住民の学習活動と地域づくり」の拠点として、その活用が一層高まることでしょう。

文部大臣表彰を受賞

地域住民の学習活動に大きく貢献した公民館として芳賀公民館が、十一月二日に優良公民館として文部大臣表彰を受けました。

公民館所在地・電話番号

中央公民館	大手町二丁目3-6 ☎ 223-3818
上川淵公民館	後閑町35 ☎ 265-0455
下川淵公民館	鶴光路町88-2 ☎ 265-0651
芳賀公民館	鳥取町817 ☎ 269-6724
桂萱公民館	上泉町141-3 ☎ 261-0111
東公民館	箱田町1642 ☎ 251-2598
元総社公民館	大友町三丁目6-14 ☎ 251-2243
総社公民館	総社町総社1596-1 ☎ 251-4933
南橘公民館	日輪寺町158 ☎ 231-2376
清里公民館	青梨子町339 ☎ 251-9005
永明公民館	小屋原町1857-3 ☎ 266-5775
城南公民館	二之宮町1320 ☎ 268-2111

主催事業を

12の公民館では

各公民館で工夫を凝らして

●ヤングセミナー

参加者が自主運営

中央



ヤングセミナー（中央公民館）

市の中心部にある中央公民館は、全市域を対象に、各種学級・教室の開催をはじめ、ほかの公民館では行われていない市民講座、市民展、ヤングセミナーなどの事業も行っています。

夜の六時、公民館を訪ねてみると、行われていたのは、「ヤングセミナー（青年教室）」です。勤め帰りの二十歳代の人を中心に二十人が集まり、おいしい紅茶の入れ方を学んでいました。会場準備や講師紹介、進行は、参加者が自主的に行っています。今年は、手話体験、スポーツ活動、和菓子作りなど、幅広い内容をテーマにしています。

公民館事業で若い人を集める

●高齢者教室

教養や健康が中心

上川淵



高齢者教室（上川淵公民館）

のは大変難しいということですが。同セミナーは、友達同士の誘いで回を重ねることに人数が増えているということです。

公民館ホールでは、七十人の皆さんが「高齢者教室」で、郷土史研究家・中島明さんの「前橋の歴史」の話を聞き入っています。参加者は、六十歳以上の人です。意外と知られていない郷土の話に多くの人がうなずいていました。募集は、各町の老人クラブを通じて行われ、受講生の受け付け、会場準備、後片づけは、各町の老人クラブごとに交代で取り組みました。

参加者たちは、この教室によって身に付けたことを、地域活

●高齢者教室

年ごとに内容充実

下川淵



高齢者教室（下川淵公民館）

動にも生かしているということです。教室は、六月に開講し、十二月で終了しますが、健康づくり、教養の充実、野外学習など十二回開催されます。

各町の老人クラブ会長さんや婦人部長さんの協力で「高齢者教室」が開催されています。高齢者教室は、毎年行われ、年を重ねるごとに内容が充実しています。主にお年寄りの健康管理と交流を目的に開かれています。参加者の多くは、高齢者教室で得たものを老人クラブや地域の活動に活用しています。

八月二十一日に高齢者教室が下川淵小体育館で行われているというので訪ねてみると、ニュースポーツ「羽根っこゲーム」などを楽しんでいました。だれでも手軽にできるもので、皆さんすぐに慣れていました。

●家庭教育学級

交流で仲間づくり

芳賀



家庭教育学級（芳賀公民館）

公民館の正面玄関に、文部大臣表彰受賞の大きな案内看板が立っています。この表彰は、現代的課題への取り組みや青少年の学校外活動の充実を通して、地域に働き掛ける公民館としての活動実績が認められたものです。

公民館の「造形創作室」に入ってみると若いお母さんたちが工芸盆栽で「おもと」を作っています。これは、同年齢の子供を持つ親が集い、情操豊かな子供に育てることを目的に行われている「家庭教育学級」です。学級は、野外交流会なども開かれ、仲間づくりとしても成果を上げています。ホールでは参加者の子供たちが地区保健推進員さんたちと楽しく遊んでいます。お母さんたちは、託児保育で安心して学習活動が楽しめます。

●成人学校

CDでピアノ習う

桂 萱

公民館に入ると二階からピアノの音が聞こえてきました。のぞいて見ると、ピアノを弾いてレッスンが行われています。

この学習は、地域の芸術文化の発展に貢献できる人材育成をねらいに開かれています。「成人学校」の「おとなのためのピアノ講座」です。講座は、ピアノの学習用CDを使って独学形式で行われています。希望の曲を選び、自宅で練習。二週間に一度公民館に集まって講師からアドバイスを受けられます。二年前に一度行われましたが、その後開講を希望する声が多く寄せられ、



成人学校（桂萱公民館）

再び行うことになりました。

十月二十四日には、同じCD教材で講座を実施した、吉井町中央公民館と合同のピアノ講座を桂萱公民館で開きました。

●世代間交流

児童と花植え活動

東

公民館の東にある東小のグリーンベルトで、お年寄りの指導を受けながら、東小の児童と保護者が一緒になって、葉ボタンの植え込みを行っています。

これは、核家族化などの進行する中で、各年代層の交流を図るための「世代間交流事業」です。交流事業は、高齢者が持っている豊富な経験や知識を社会に還元するとともに、各世代が



世代間交流（東公民館）

連帯感や相互理解を深め、生き生きとした明るい住みよい地域づくりを目的にしています。

最初は作業に夢中になっていた子供たちも、すぐにお年寄りとも慣れて会話も弾んでいきます。世代間交流は、保育所でも実施され、たこ作り、手打ちうどん実習などが行われています。

また、同公民館では、特に、若年層や男性の参加に力を入れた事業も行っています。

●高齢者ボランティア

歌で心と体の健康

元総社

地域には、知識の豊富な人がたくさんいます。この人たちをボランティアの講師として招いた、「高齢者ボランティア活動事業」を開催しています。



高齢ボランティア活動（元総社公民館）

今年は、年齢を問わないで、優しく楽しく学びの場にしようと、石倉町四丁目の松井文雄さんを講師に招いて「歌の教室」を開いています。十一月、十二月に、八回の開催予定。

二回目の十一月十四日の夕方五時ごろ公民館ホールを訪ねると、五十歳代の人を中心に歌謡曲の「夢二夫」をリズムよく全員で歌っていました。音程などの基本を学び、繰り返し何度も同じ曲を歌っています。参加者たちは、「歌を歌うことは心と体の健康に大変良いです」「忘年会に備えて練習しています」と話していました。

●少年教室

パソコンなど体験

総 社

子供たちの夏休みを利用して「少年教室」が開かれました。今年は、自らが作りだす喜びや



少年教室（総社公民館）

大切さを知らうと、陶芸、パソコン体験、おもしろ科学の教室が開かれました。

特に子供たちに人気のあったのは、同公民館西の六中視聴覚室で行われたパソコン体験教室でした。文書の作成からインターネットまでをチャレンジしました。ほとんどの子供が初めてパソコンとの出会い。最初は戸惑っていた様子でした。日ごろコンピューターのゲーム機で遊んでいる子供たちが多く、夢中でパソコンのキーボードを操作していました。

文章作成では、暑中見舞いのハガキを作りました。先生に出すんだと張り切っている子供もいます。インターネットでは、国外のホームページを呼び出す場面もありました。

陶芸教室では、マグカップやお皿などを作り、科学教室では、熱気球を飛ばしました。

学びのページ No35

②

国際理解 (南橋公民館)



●国際理解

本場の料理を学ぶ

南 橋

本場のタイ料理や中華などを自分で作ってみませんか、「料理教室」が行われています。子供から大人まで多くの人が参加できるように教室は日曜に開催されています。この教室は、国際感覚を身に付けることを目的に行われる「国際理解事業」の一教室です。

十一月十五日に同公民館を訪ねると、調理実習室からおいし

●婦人学級

年賀状を押し花で

清 里

そうなおいができました。モンゴル出身の苗志輝さんを講師に招いて、モンゴル風中華料理の調理実習が進められています。二十二人の参加者たちは、エプロン姿で先生の指導を受けたり、隣の人と相談したりしながら取り組みました。出来上がるのとみんなで本場の味を楽しみました。

日常生活でなかなか余暇時間が取れない女性が多々います。こんな中、ゆとりある暮らしを求め、さらに、女性のより一層の資質・能力の向上などを目的に、「婦人学級」が開かれています。

九月十八日の第一回の学級では、毎日の洗濯のポイントの講



婦人学級 (清里公民館)

●成人学校

縫いぐるみを製作

永 明

義が行われました。参加者の皆さんは、意外と知られていない洗い方のコツに感心の様子。また、十月二十二日にお年寄りの介護施設への見学会も行われ、老人介護も学んでいました。十一月二十日には、押し花の四回の実習が行われました。参加者が、庭などに咲いていた草花を摘んで押し花を作ります。今までにキーホルダーなどに押し花をしましたが、この日は、年賀状に押し花をはりつけていました。参加者たちは、和やかな雰囲気の中で、楽しい時間を過ごしています。

市民の多様な学習活動の要望にこたえるため、全公民館で「成人学校」が行われています。同



成人学校 (永明公民館)

●成人学校

楽しくフラダンス

城 南

同公民館は平成八年に完成した、新しい建物です。十月二十

公民館でも成人学校として、民俗学講座、横笛教室、テディベア教室が開かれています。

民俗学講座では、昔話の中の民話、郷土の年中行事などの講話があつて、郷土を考えるのに良い学習会でした。

横笛教室では、童謡、民謡、祭りばやしの初歩を、皆さん苦労しながら習いました。

テディベア教室では、初心者でも簡単にできる手作りの縫いぐるみを楽しんでいます。テディベアの制作キットを使いオリジナルの作品に。手作りのクリスマススのプレゼントにしようと、会話が弾んでいました。



成人学校 (城南公民館)

日、公民館の玄関を入ると、各部屋の催し物案内の掲示板には、公民館主催の高齢者教室、成人学校の教室名や各種の団体の名が書かれていました。

二階の音楽室で行われている「成人学校」の様子をのぞいてみました。二十人ほどの人たちが、バレオを巻いたりレイを付けたたりして、フラダンスを踊っています。

この「フラダンス教室」の募集をしたところ、大変人気があつてすぐに定員に。曲に合わせて体を動かすことは、健康増進にも成果を上げています。教室終了後は、参加者の自主グループをつくり、活動することになっています。

生涯学習の問い合わせは生涯学習課 内線4025へ。

考えよう あなたの人権 わたしの人権



十二月四日(金)から十日(木)までは「人権週間」です。今年は、昭和二十三年十二月十日の国際連合第三回総会で「世界人権宣言」が採択されてから五十年を迎えました。わが国の人権擁護委員制度も五十年を迎え、十二月を「世界人権宣言五十周年・人権擁護委員制度五十周年記念月間」としました。

月間の強調テーマは、①子供の人権を守ろう②国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう③部落差別をなくそう④女性の地位を高めよう⑤障害のある人の完全参加と平等を実現しよう⑥高齢者を大切にすることを育てよう——です。

□世界人権宣言

多くの命が奪われた第二次世界大戦のころから、人権の保障が世界平和の基礎であると認識され、国際的に保証していく必要があると考えられるようになりました。その結果、基本的人権を確保するために「すべての

差別をなくして 明るい前橋

人民とすべての国とが達成すべき共通の基準」として採択されたのが世界人権宣言です。

世界人権宣言は、前文と三十の条文で構成されています。すべての人間が、生まれながらにして自由で、尊厳と権利について平等である(第一条)こと、人種や性、宗教、意見、社会的出身などで差別を受けない(第二条)こと、法の下に平等である(第七条)ことなど、多くの基本的人権についての基準が示されています。

□人権の尊重

人権とは、人間らしく生きていくために社会によって認められている大切な権利です。しかし、現実には、さまざまな偏見やいじめのない差別によって人権侵害が起きています。わたしたちは、お互いに人権を尊重し合い、守り育てていかなければなりません。そのためには「差別をしない、させない、許さない」という態度を持つことが大切です。差別は自然となくなるものではありません。わたしたち一人ひとりがなくしていくものです。

□さまざまな人権問題

偏見や差別の問題として、同和問題・女性問題・いじめ問題・

障害者問題・外国人問題など、まだまだ解決されなければならない問題が多く残されています。人権の尊重は、他人の人権を自分の人権の問題として考えることによつて達成されるものです。この機会に、家庭や職場などで人権について考えてみましょう。

特設相談所やパネル展

「人権週間」を記念して特設人権相談所を開設します。秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。人権パネル展にもお出掛けください。

□特設人権相談所

日時 12月18日(金)午後1時～4時
会場 市役所3階31会議室
内容 家庭の悩み、隣近所の争い事、不当な差別、いじめ、体罰など 相談員 人権擁護委員など 問い合わせ 生活課 内線3235

□人権パネル展

期間 12月4日(金)～10日(木)
会場 市役所1階市民ロビー 内容 世界人権宣言三十の条文のパネル展示 問い合わせ 社会福祉課 内線3143

□子供人権110番

子供人権110番(☎243-0760)では、子供のための人権相談を受け付けています。

世界室内陸上前橋大会
プレイベント

23日にグリーンドーム前橋で

楽しいイベントがいっぱい

来年三月五日(金)から七日(日)まで開かれる、第七回世界室内陸上選手権前橋大会のプレイベントを開催します。

□日時・会場

12月23日(水)午前10時～午後4時30分、グリーンドーム前橋。

□チャレンジ・ステージ

ステージでは、次の「夢・チャレンジ」が開かれます。

●オープニングステージ

午前10時～10時30分、子供た

ちのエアロビクスショー。

●こどもステージショー

午前10時30分～11時、午後3時～3時30分、しましまとらのしまじろうのステージショー。

●前橋「開催都市」宣言

午前11時30分～正午、細井小鼓笛隊などが開催都市宣言。

●FMぐんまブランドステージショー

正午～午後1時、会場から生放送、特別ゲストや陸上関係者

が出演。

●スペシャルトークバラエティ

午後1時～2時、神谷明トーク&バラエティショー。

●ファミリースポーツゲーム大会

午後2時～3時、○×クイズ、万歩スプリント、空き缶積み大会など。

●クリスマススペシャル抽選会
二回に分けて行います。

□イベントコーナー

メインエリアでは、午前10時から午後4時まで次のイベントコーナーが開かれます。

フリーマーケットコーナー、カーニバル&ショッピングゾーン、世界室内陸上ミュージアム、物産特売コーナー、体力チェックコーナー、オクトパス・パニック、世界室内陸上展示・体験コーナー、パソコンゲーム・バトルランド、カワダ・ダイアブロック広場、ハドソン・チャレンジゾーン、チャレンジ・マッスル広場。

○：問い合わせは第七回IAAF世界室内陸上選手権前橋大会群馬県推進委員会 ☎23710990へ。



子供たちが遊べるコーナーがたくさんあります

世界室内陸上前橋大会



室内陸上の歴史②

●世界選手権大会の誕生

欧州では一九六六年から欧州室内ゲームスが毎年開催されました。

一九七〇年から欧州室内選手権大会と名称を改め、第一回をウィーンで行い、以後今年の二十四回大会まで十二カ国二十四都市で開催されています。

世界各国で室内競技が盛んになってきたことから、国際陸上競技連盟(IAAF)では、一九八五年に「ワールド・アスレチック・シリーズ」が誕生しました。

●世界選手権大会の足跡

第一回世界室内選手権大会を一九八七年に米国インディアナポリ



棒高跳び

スで開催するのを前提に、試験的大会の「ワールド・インディアナ・ゲームス」が一九八五年一月、パリのベルシー・オムニスポート・パレで開催されました。

●IAAF世界室内選手権

国際陸連では一九八七年一月から室内世界記録を公認することになりました。第一回のIAAF世界室内選手権大会が、一九八七年三月に米国インディアナポリスで開催され、公認後最初の世界選手権となりました。大会には、八十五カ国が参加。男子の六十歳、五千メートル競歩、女子の二百メートル競歩、三千メートル競歩の五種目で室内世界新記録が樹立されました。

○：問い合わせは同大会群馬県推進委員会 ☎23710990へ。

1999年3月5日～7日・グリーンドーム前橋

世界エイズデー

誤解や偏見をなくそう

十二月一日は、「世界エイズデー」です。世界エイズデーは、

WHO（世界保健機構）がエイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に一九八八年に提唱したのが始まりです。

今年の世界エイズデーのテーマは、「時代が変わる、君が変わる」大切な人と生きるために」です。

エイズの現状

下表のとおりです。

なくそう誤解や偏見

感染者と一緒に生活したり、仕事をしたりといった日常的な接触では、エイズの原因となるHIVウイルスはうつりません。正しい知識を身に付け、誤解や

偏見をなくしましょう。

本市の取り組み

本市では、「エイズ対策専門委員会」がエイズ予防対策を実施しています。平成五年度にエイズ教育推進委員会を組織し、学校でのエイズ教育を推進。平成八年からは文部省の指定を受け、研究を進めています。研究は、学校・家庭・地域との連携を図りながら、エイズ教育（性教育）を主題として、協力校を中心として進められています。

学校での取り組み

①小中学生用の指導テキストの作成②主に体育・保健体育・道徳・学級活動で指導③学校保健委員会を取り上げる④教職員の研修を実施⑤児童生徒保健研究会小学校部会の研究テーマにエイズを取り上げる⑥エイズに関する図書コーナーを設置⑦教材・教具の整備。

家庭への働き掛け

①PTA新聞、学校だより、保健だよりなどにエイズを取り上げる②学校保健委員会で取り上げる③授業参観でエイズを取り上げる④エイズの講演会、PTAセミナーを実施⑤保護者向け「エイズの知識Q&A」を作成し配布⑥市や保健所で実施するエイズ講演会の紹介。

エイズの現況（平成10年8月末現在）

感染理由	日本国内(人)	群馬県(人)
異性間の性的接触	1,873	51
同性間の性的接触	947	2
注射器の共用	31	3
母子感染	30	0
その他・不明	1,101	20
合 計	3,982	76

地域への働き掛け

①エイズ教育の推進を広報紙に掲載②市役所市民ロビーでエイズパネル、写真展③エイズ講演会を開催④エイズ教育（性教育）推進地域事業発表会を開催。

健康相談

保健センターでは、エイズ相談窓口を設置（面接・電話）。

健康教育

自治会や市民グループなどの希望により、保健センターや他の会場で保健婦による講話やビデオの貸し出しを行っています。

保健所でエイズ検査を

エイズ検査は、保健所（匿名でも可）や各医療機関で行っています。検査希望者は、感染の機会があったときから三カ月後に受けてください。中部保健所（☎231-7721）では相談のみも行っています。

○：問い合わせは保健センター☎223-8844、保健給食課☎内線4053へ。

政治家の年賀状は禁止

有料広告も処罰の対象

政治家が、選挙区内の人に年賀状や寒中見舞いなどの時候のあいさつ状（電報、電子郵便を含む）を出すことは禁止されています。

また、政治家やその後援団体などが、選挙区内の人へのあいさつを目的に、新聞・雑誌・ビ

ラ・パンフレット・テレビ・ラジオなどに有料の広告を出すことも処罰されます。なお、政治家や後援団体などに、あいさつを目的とする有料の広告を求めることも禁止されています。

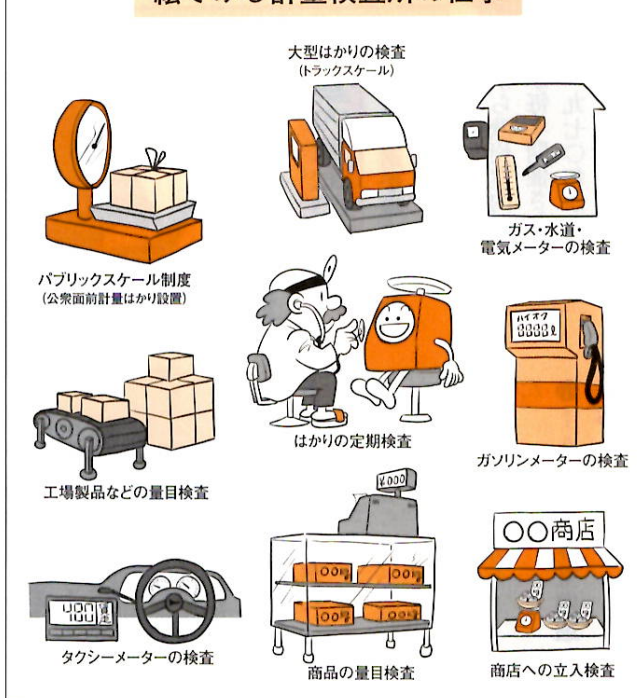
年末正量取引強調月間

はかりの使用は正しく

今月は、年末正量取引強調月間です。計量検査所では、商店や消費者がお互いに正しく取引引きできるように左図の事業を行います。

○：問い合わせは商業観光課☎内線3608へ。

絵でみる計量検査所の仕事



市税の納付

18日から特別滞納整理

市では、十二月十八日(金)から二十五日(金)までの間を「特別滞納整理期間」として、市税の納

付を広く呼び掛けます。
この期間中に市職員が滞納世帯を訪問し、個々の事情を伺い



納税は市役所2階納税課窓口でも受け付け

ながら滞納整理を進めていきますので、ご協力をお願いします。
なお、市職員は写真付きの証明書を持参しています。

市税をまだ納めていない人で納付書が督促状をお持ちの場合は、お近くの金融機関または市役所2階納税課窓口、城南支所各出張所で納付してください。
留守がちな家庭には、便利な口座振替制度をお勧めします。
金融機関または郵便局へ直接お申し込みください。

○：問い合わせは納税課 ☎ 内線 3229へ。

12月の納税

◆固定資産税・都市計画税第四期、国民健康保険税第六期 12月25日(金)まで

給与と所得者の年末調整 年税額の過不足を精算

サラリーマンの所得税は、毎月の給与やボーナスなどが支払われるときに源泉徴収されます。

この徴収額の合計は、その年の給与総額に対して計算した正規の所得税額と普通一致しません。

これは①年の途中で扶養親族の数が変わる②配偶者特別控除や保険料の控除が毎月(日)の税額計算時に差し引かれてない③毎月(日)の給与やボーナスに適用する税額表は給与が変わら

ないものとして作成されているなどのためです。

そこでその年最後の給与支払

時に毎月(日)源泉徴収された所得税の合計額と、一年間の給与総額に対する年税額との過不足額の精算が必要で、これを年末調整といえます。

給与の支払者は、年末調整でその差額の精算をしなければなりません。大部分の給与所得者は、確定申告に代わる大切な手続きです。

○：問い合わせは前橋税務署 ☎ 224-4422へ。

冬の交通安全運動

年末は特に注意をして

「あなたが主役！交通安全」をスローガンに、十二月十一日から三十一日まで「冬の県民交通安全運動」が実施されます。

年末は、仕事上の気ぜわしさも加わって、交通事故が増えます。車を運転する人はもちろん、歩行者や自転車利用の皆さんも事故を起こさないよう、また、事故に遭わないように十分注意しましょう。

【夜間の交通事故を防ごう】

夜間の交通事故が増加しています。交通事故による死者は、昼間より夜間が多くなっています。夜間、車を運転するときは、特に速度を控え、安全運転に心掛けましょう。

歩行者は、夜間外出時には、明るく目につきやすい服装に心掛け、また、夜間の交通事故防止に特に効果的な反射材用品な



安全運動に心掛けましょう

どを活用しましょう。

自転車利用の皆さんは、夜間外出時には、必ず前照灯をつけるようにしましょう。

【高齢者の交通事故を防ごう】

高齢者の道路横断中や自転車乗車中の交通事故が多発しています。最近では、お年寄りの運転による事故も増えています。本県は交通事故による高齢者の負傷率が平成七年から三年連続「全国ワースト第一位」という不名誉な記録が続いています。道路を横断するときは車に注意するとともに、運転するときは安全運転に心掛けましょう。

また、高齢の運転者は、安全のため「高齢運転者マーク(紅葉マーク)」を活用するようにしましょう。

【シートベルトを着用しよう】

シートベルトを着用していたら助かったかもしれない死亡事故が多く見られます。シートベルト非着用者による死亡事故は、着用者の二十倍近くも発生しています。車に乗るときは必ずシートベルトを着用しましょう。また、小さな子供を乗せるときは、チャイルドシートを活用しましょう。

○：問い合わせは交通対策課 ☎ 内線3263へ。

市 政 ス ポ ッ ト

11月23日に「クリーン前橋」が実施されました。参加した2,500人は、JR前橋駅北口のケヤキ並木や国道50号などをゴミ袋やほうきを持って清掃。美しい街を目指して汗を流しました。



クリーン作戦に
2500人も

「ウォーキングジャンボリー」が11月23日に行われました。家族やグループなど、合わせて1,500人が10キロ、20キロ、30キロの3コースに挑戦。紅葉で彩り豊かな秋を楽しみました。



彩りの秋を楽しく歩く

11月15日にJA前橋市で「農業まつり」が開催されました。野菜やきのこなどの即売や、旅行が当たる抽選会など催しがたくさん。子馬や子豚がいるミニ牧場では、子供たちが大はしゃぎでした。



農産物即売やミニ牧場



マグロの解体に大きな歓声

十一月十三日・十四日、グリーンホール前橋で「消費生活展」が開かれました。会場にはフリーマーケットや包丁研ぎ、乳製品・果物などの調理実習や試食などのコーナーが設けられ、大勢の人でにぎわいました。マグロの解体では、マグロをさばく手際良さに、集まった皆さんから大きな歓声が上がっていました。

100
歳おめでとう



石関 ヨシさん
飯土井町

十一月二十八日に百歳になりました。生まれてからずっと現地で生活しています。三度の食事は好き嫌いがありません。



下川淵地区

芋掘り通じ 世代間交流

下川淵地区老人クラブ員と下川淵保育所の児童が一緒になって「サツマイモ掘り収穫祭」を十月二十三日、新堀町の畑で行いました。土地と苗を提供していただいている新堀町の古沢時松さんの好意で、世代間交流を

目的に毎年開催。

おじいちゃんやおばあちゃんから芋の掘り方を習い作業開始。土に埋まっていた芋が掘り上げられると、周りから大きな歓声が上がっています。芋は、すぐに袋いっぱいになっていました。

たくさん掘られた芋は、保育所に持って帰り、ふかしてみんなで食べました。また、各児童の家庭に配られたり、工作の材料に使ったりしました。



学校だより

自然の中で焼き芋を体験

養護学校

養護学校では、十一月七日、敷島公園で「焼き芋会」を行いました。児童と保護者、前橋西ライオンズクラブ会員との交流が目的です。
児童たちは芋をアルミホイルに包み、たき火の中に次々に入れました。芋が焼ける様子を見ながら、みんなわくわくしています。焼き上がると、待ちに待った、おいしそうなかきくほくの芋に塩やマーガリンを付け、楽しく食べました。その後、みんなで合唱もしました。



広域町村の 郷土芸能も披露

11月14日、郷土芸能大会が市民文化会館で開催されました。「江田の獅子舞」など9団体が出演。昨年に引き続き、今年も広域圏の4町村から1団体ずつ参加。観客は、目にする機会の少ない郷土芸能に見入っていました。



書道を習って 分かる難しさ

大手町一丁目 中島 照子 38

総合教育プラザにある勤労女性センターの書道講座に、毎週通っています。

講師の先生は、受講生それぞれの机を回ってお手本を書いてくれます。その筆の動きは、書くというより、まるで紙を鋭い刃物で彫っているようです。先

生が筆を置くと、息を殺して見ている受講生からため息とものかない声が教室に響きます。

欧陽詢の書を手本に習い始めて分かったことは、かい書の格調高い美しさと筆の扱いの難しさです。根元まで下ろした筆に慣れるのも大変でした。点や画、払いの一つ一つが思うように書けず、頭が痛くなったり胃が痛くなったりもしました。

そして、めげずに通つてようやく一年。書も人柄も素晴らしい先生と、愉快で個性あふれる仲間に出会えながら、少しでも伸びやかで素直な字が書けるようになったらと思っています。

インフォメーション

スポーツ



教室

エアロビクス

日時Ⅰ①1月20日～3月24日の
水曜十回②1月22日～3月26日
の金曜十回、いずれも午前10時
30分～正午 会場Ⅱ総合運動公
園コミュニティプール 対象Ⅱ
18歳以上、先着各四十人 参加
費Ⅱ二千円

ヨガ

日時Ⅰ①1月18日～3月29日の
月曜十回②1月14日～3月25日
の木曜十回、いずれも午前10時
30分～正午 会場Ⅱ総合運動公
園コミュニティプール 対象Ⅱ
18歳以上、先着各四十人 参加
費Ⅱ二千円

以上二つの教室の申し込みは
12月14日(月)～18日(金)の午前10時
～午後5時に参加費を添えて同
プール(☎268-1911)
へ本人が直接、施設利用料は実
費負担です。

エアロビクス

日時Ⅰ①1月12日～3月16日の
火曜十回②1月13日～3月17日
の水曜十回③1月14日～3月25
日の木曜十回、①③は午前10時
30分～正午②は午後6時30分～
8時 会場Ⅱ大渡温水プール・
トレーニングセンター 対象Ⅱ
一般、各四十人(抽選) 参加
費Ⅱ二千円 申し込みⅡ12月15
日(火)(必着)までに往復ハガキ
で(一人一通)。受講コース・住
所・氏名・年齢・電話番号・職
業を横書きで明記して同プール
「エアロビクス教室係」へ

ヨガ

日時Ⅰ①1月13日～3月17日の
水曜十回、午前10時30分～正午
②1月22日～3月26日の金曜十
回、午後1時30分～3時③1月
16日～3月27日の土曜十回、午
後2時～3時30分 会場Ⅱ大渡
温水プール・トレーニングセン
ター 対象Ⅱ一般、各三十人(抽
選) 参加費Ⅱ二千円 申し込み
Ⅱ12月16日(水)(必着)までに
往復ハガキで(一人一通)。受講
コース・住所・氏名・年齢・電
話番号・職業を横書きで明記し

て同プール「ヨガ教室係」へ

アクアビクス

日時Ⅰ①1月19日～3月9日の
火曜八回②1月14日～3月11日
の木曜八回、いずれも午前10時20
分～11時20分 会場Ⅱ大渡温水
プール・トレーニングセンター
対象Ⅱ18歳～60歳の女性、三十人
(抽選) 参加費Ⅱ二千円 申し
込みⅡ12月15日(火)(必着)までに
往復ハガキで(一人一通)。受講コ
ース・住所・氏名・年齢・電話番
号・職業を横書きで明記して同
プール「アクアビクス教室係」へ

以上三つの教室の申込先は〒
371-0854前橋市大渡町
二丁目三十一・大渡温水プー
ル・トレーニングセンター(☎
253-7811)。施設利用料
は実費負担です。

小学生女子サッカー

日時Ⅱ12月13日(日)①午前10時～
正午②午後1時～3時 会場Ⅱ
玉山運動場 対象Ⅱ小学生女子、
いずれも各五十人(抽選) 申し
込みⅡ当日会場へ直接 問い
合わせⅡ前橋エコー女子サッカ
ークラブ・関口さん ☎080-
852-2704

女性行動計画セミナー 小沢遼子さんが講演

女性行動計画の策定を記念し、セ
ミナーを開催します。

日時=1月24日(日)午後1時30分 会
場=県民会館 対象=一般、500人
(抽選) 内容=小沢遼子さんの講演
とアトラクション 申し込み=12月18
日(金)までに往復ハガキで(1枚で2
人まで)。代表者・参加者の住所・
氏名・性別・年齢・電話番号を明記し
て市役所企画調整
課(☎内線3518)
へ その他=手話
通訳および託児希
望は朱書きで記入
(託児は1歳～就学
前)



小沢遼子さん

文化



市立図書館

☎224-4311

□お話の会

日時Ⅱ12月12日(土)午後2時 内
容Ⅱ「かあさんのいす」「げえる
(かえる) ぼたもち」、クリスマ
ス会など 出演Ⅱ萌えぎの会

□思い出の映画劇場

日時・内容Ⅱ12月16日(水)午前9
時30分、午後2時の二回・Shall
we ダンス?

活用ください グラフまえばし

十二月一日(火)に「グラフ
まえばし」第二十号を発行
しました。本市在住の画家
の作品や文化財巡りなど紹
介しています。市政カレン
ダーも掲載していますので、
一年間ご活用ください。
○：問い合わせは広報広聴
課 ☎内線3523へ。

□子供映画会

日時・会場Ⅱ12月12日(土)①午前
10時30分・日吉児童館②午後1

スポーツ……	P24
文化………	P24
国際交流……	P25
福祉………	P26
高年者………	P26
児童………	P27
商工業………	P28
都市計画……	P28
環境衛生……	P29
税………	P29
相談………	P29
水道………	P30
ミニ情報……	P30
健康………	P31

時30分・朝倉児童館 内容Ⅱ「ジャングル大帝」すすめレオ「空飛ぶかばん」

市民文化会館

☎221-4321

□「鑑賞友の会」 会員募集

平成十一年度の「鑑賞友の会」の新入会員・継続会員の申し込みを受け付けています。

対象Ⅱどなたでも 年会費Ⅱ

〈新入会員〉千四百円（入会費百円を含む）〈継続会員〉千三百円

期間Ⅱ4月1日～翌年3月31日 その他Ⅱ特典として①会館主催事業の入場料の割引②同事業のチケットの年間予約（四本以上の人）③会館が発行する「催し

物案内」などの送付 申し込みⅡ所定の用紙に記入して同館へ直接または郵便振替（00330-6-25715）「前橋市民文化会館事業課」へ

□美術講演会

一月八日（金）から二十二日（金）まで文化庁主催「全国移動美術展」第32回現代美術選抜展が開催されます。この美術展に併せて美術講演会を開催します。美術展の詳しい内容は、本紙1月1日号でお知らせします。

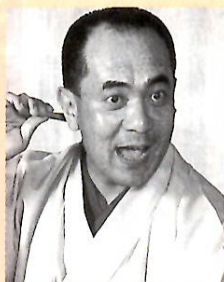
日時Ⅱ1月20日（水）午後2時 対象Ⅱ一般、百人（抽選） テーマ・講師Ⅱ「現代日本美術の動向」第32回現代美術選抜展から「明星大教授・宝木範義さん

レイガイドで販売中 問い合わせⅡ高崎市役所文化課 ☎027-321-1111

たがさ情報

新春市民寄席

日時Ⅱ1月17日（日）午後5時 会場Ⅱ高崎市民文化会館（末広町） 内容Ⅱ三遊亭小遊三さんと三遊亭好楽さんの落語入場料Ⅱ三千円。高崎市民文化会館、高崎シティギャラリー、群馬音楽センター、各プ



三遊亭小遊三さん



三遊亭好楽さん

前橋文学館

☎235-8011

□企画展「開館5周年」収蔵資料展

日時Ⅱ12月12日（土）～2月21日（日）午前9時30分～午後5時 内容Ⅱ開館五周年を記念し、朝太郎の遺品など未公開資料と新たに収蔵した資料を展示。前橋文学館「5周年の歩み」も同時開催 観覧料Ⅱ一般二百円、高校・大学生百円、小中学生五十円（常設展とセ

ットの場合一般四百円、高校・大学生二百円、小中学生百円）

□第53回アート・ステージ「うたのおくりもの」ぼくの、わたしのクラス

日時Ⅱ12月20日（日）午後2時～3時30分 対象Ⅱ一般、先着百三十人 内容Ⅱ児童文化センター合唱団が「どなりのトトロ」「ロンドン橋」「大きな古時計」などを合唱 申し込みⅡ当日同館へ直接（午後1時30分から整理券を配布）

□教育プラザの名作映画劇場

日時・内容Ⅱ①12月12日（土）午前10時・それいけアンパンマン

国際交流

英会話指導

高橋 英代さん

鶴が谷町・38歳

外国の人たちとの交流などで得たことを小学生に英会話を教えながら、子供たちに伝えていきます。子供たちの反応



を外国の人たちなどに話します。パーティーなど、華やかな部分以外の交流を分かりやすく伝えたいですね。

なみの海を救え、アンパンマンのクリスマスストーリー②12月19日（土）午前10時・サンタクロース 会場Ⅱ総合教育プラザ 問い合わせⅡ視聴覚ライブラリー ☎230-9094

教育資料館で

手作り人形展

教育資料館では、作品展を行っています。

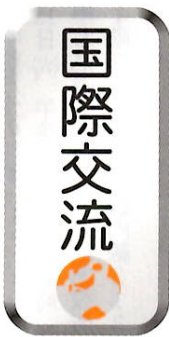
日時Ⅱ12月25日（金）まで、午前9時～午後4時（土曜は正午まで。日曜・祝日は休館） 内容Ⅱ上

川淵手作り人形の会の作品約五十体を展示 会場Ⅱ総合教育プラザ 問い合わせⅡ教育資料館 ☎230-9095

市民芸術文化祭

□演劇発表会

日時Ⅱ12月6日（日）午後0時30分、



異文化交流を

テーマに講演

日時Ⅱ12月19日（土）午後3時～4時30分 会場Ⅱ総合教育プラザ テーマ・講師Ⅱ「異文化交流を考える」世界地図を頭に描いて」群馬大教授・砂川裕一さん 申し込みⅡ12月11日（金）までに市国

際交流協会（企画調整課内） ☎内線3189へ

福祉



12日に研修会館で福祉バザー

日時 12月12日(土)午後1時
会場 市職員研修会館(本町二丁目)
内容 衣料品や日用雑貨品などの販売 問い合わせ 社会福祉協議会 ☎内線6033



にぎわう福祉バザー

サービス提供者へ

介護保険の説明会

平成十二年四月に施行される介護保険制度では、介護保険サービスを提供するには、原則として県の指定を受けなくてはなりません。指定申請の受け付けは来年六月を予定。この説明会を行います。

日時 12月16日(水)午前10時～正

午 会場 県社会福祉総合センター(新前橋町) 対象 介護保険制度施行後在宅サービスを提供する意向のある事業者 内容 介護保険制度、指定基準案、今後の予定 問い合わせ 県介護保険準備室 ☎223-1111

介護講座で

専門的な知識を

県では、介護の基礎的講座や専門職員の専門的・先進的な知識・技術を学習する講座などを三月まで実施しています。
入門コース、ナイター基礎コースや専門コース、住宅改造コースなどのコースがあります。
申し込みは、県高齢者介護総合センター 明風園 ☎269-7780へ。

介護支援センター

あずま荘オープン

在宅介護の相談に二十四時間体制で応じ、各種保健福祉サービスの申請代行や関係機関との連絡調整などを行う「在宅介護支援センターあずま荘」が「老人保健施設あずま荘」に併設してオープンしました。電話相談のほか、必要に応じて家庭を訪問します。

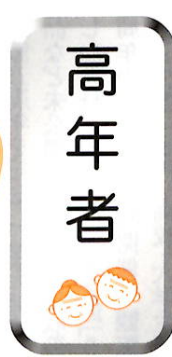
所在地 上新田町六〇三一一

電話 ☎255-1511
○：問い合わせは高齢福祉課 ☎内線3137へ。

地域福祉を考える

シンポジウム

日時 1月16日(土)午前9時～正午
会場 群馬社会福祉短大
対象 一般、二百人(抽選)
内容 講演、パネルディスカッション
申し込み 1月14日(木)必着 までにハガキで。住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業を明記し、〒371-0823 前橋市川曲町一九二一・同短大「大学公開講座係」☎253-0294へ。その他 上履きを持参



ひろせ 老人福祉センター

☎261-0880

□リズム体操とストレッチ教室
日時 1月14日～3月25日の木曜10時、午前10時～正午 対象 全日程参加できる60歳以上の人、二十人(抽選) 参加費 無料(65歳未満の人は入場料が必要) 申し込み 12月25日(金)(必着)までに往復ハガキで(一人一通)。住所・氏名(ふりがな)・

年齢・生年月日・性別・電話番号を明記して〒371-0812 前橋市広瀬町二丁目一六・同センターへ

しめ縄作り教室

日時 12月26日(土)午後1時～3時
対象 一般、先着五十組(一組何人でも可、一組一飾り) 参加費 無料(65歳未満の人は入場料が必要) 申し込み 12月7日(月)から同センターへ電話で
□紙粘土でクリスマスツリー・正月用置き物作り教室
日時 12月17日(木)午前10時～正午 対象 一般、先着十五人 参加費 無料(材料費は実費負担。65歳未満の人は入場料が必要) 申し込み 12月7日(月)から同センターへ電話で

保健学級

日時 12月10日(木)午後1時30分～3時 内容 健康管理の話

医師の健康相談

日時 12月24日(木)午後1時30分～3時

機能訓練

整形外科医の指導 12月18日(金) 午後1時30分～3時(高齢福祉課 ☎内線3135へ予約が必要) 作業療法士の指導 12月9日・16日(水)、午後1時30分～3時 理学療法士の指導 12月7日(月)・15日(火)、午後1時30分～3時 申し込み 初めての人は市役所1階高齢福祉課(☎内線3135)へ

しきしま 老人福祉センター

☎233-2121

保健学級

日時 12月17日(木)午後1時30分～3時 内容 健康管理の話

医師の健康相談

日時 1月7日(木)午後1時30分～3時

機能訓練

整形外科医の指導 12月11日(金) 午後1時30分～3時(高齢福祉課 ☎内線3135へ予約が必要) 作業療法士の指導 12月10日・1月7日(木)、午後1時30分～3時 理学療法士の指導 12月9日(水)・22日(火)、午後1時30分～3時 申し込み 初めての人は市役所1階高齢福祉課(☎内線3135)へ

前橋市ホームページのアドレス

<http://www.city.maebashi.gunma.jp/>

前橋シティインフォメーション

エフエム群馬(86.3MHz)

毎週木曜 午後1時35分から4分間
毎週金曜 午前10時20分から4分間

商工業



女性のための

再就職セミナー

日時Ⅱ12月10日(木)・11日(金) 午後1時～4時 会場Ⅱ勤労女性センター(岩神町三丁目) 対象Ⅱ再就職を希望する女性、先着五十人 内容Ⅱ再就職のための基礎知識 申し込みⅡ12月7日(月)までに21世紀職業財団群馬事務所 ☎223-2023へ

Qのまちで

歳末売り出し

中心商店街では「ぬくもり・ふれあい・Qのまち」と題して十

建設や測量など
入札希望者は申請を

平成11・12年度に発注する建設工事と平成11年度に発注する測量・建設コンサルタント業務などの競争入札に参加を希望する人は、申請してください。

対象＝土木・建築・電気・給排水などの建設工事業、測量・土木・建築工事の設計・監理・工事の調査(土質調査を含む)・企画立案などを行う業者(前年度に格付けになった業種は除く) 受付期間＝①市内業者…1月11日(月)～29日(金)②市外業者…1月11日(月)～2月12日(金)、いずれも執務時間内 場所＝市役所2階契約課 申請書の様式＝①は契約課が配布(12月1日(火)～1月29日(金))する様式②は建設省統一様式 問い合わせ＝同課 ☎内線3288

二月十日(木)から十三日(日)まで歳末フェスティバルを行います。期間中、二千円以上買い物をすると軽自動車や電気自転車、Qのまち共通商品券などが当たる福引き抽選会の抽選券がもらえます。○：問い合わせは商業観光課 ☎内線3609へ。

東善と芳賀北部で
住宅地を分譲中

前橋工業団地造成組合では、東善住宅団地、芳賀北部住宅団地を先着順に随時分譲しています。

区分数・面積・単価Ⅱ下表のとおり 申込資格Ⅱ次のすべてを満たす人。①自ら居住する住宅を建築するための土地を必要としている②同居親族がいる③分譲代金の支払い能力がある④三年以内に五十平方メートル以上の住宅

建築を完了し生活の本拠とする⑤市県民税を完納している 分譲案内の配布・申し込みⅡ市役所6階工業課 ☎内線3615へ

分譲地の区分数・面積・単価			
住宅団地	区分数	面積(㎡)	単価(円/㎡)
東 善	16	191～530	7万1,430～ 9万4,171
芳賀北部	1	328	6万 200

障害者を対象に
就職セミナー

日時Ⅱ①1月7日(木)～2月4日(木)②2月22日(月)～3月19日(金) いずれも二十回、午前10時～午後3時 会場Ⅱ群馬障害者職業センター(平和町一丁目) 対象Ⅱ障害者を就職を希望する人、先着各五人 内容Ⅱワープロ、パソコンなどOA機器の基本操作 申し込みⅡ同センター ☎233-1433へ

働く女性の
就業フォーラム

日時Ⅱ1月17日(日)午後1時～3時30分 会場Ⅱ県民会館 対象Ⅱ一般 先着五百人 内容Ⅱ「講談で語る、働く女性たちの今」をテーマに講師・宝井琴枝さんの講演、せいりん学園のコン

中小企業特別保証
30日まで受け付け

中小企業金融安定化特別保証制度の市長認定申請書の年内承認の申請受付期限は十二月二十五日(金)です。なお、申請書の年末受付は三十日(水)までです。年末は資金需要期ですので、制度利用予定の事業者は、お早めに認定申請書を市役所6階工業課へ提出してください。

○：問い合わせは同課 ☎内線3612へ。

青少年ホームの
年末特別料理講座

勤労青少年ホームでは、クリスマスやお正月向け料理の特別講座を開きます。

日時Ⅱ12月16日(水)・17日(木)、午後6時30分～8時30分 会場Ⅱ



おいしいおせち料理も

サートなど 申し込みⅡ当日会場へ直接 問い合わせⅡ県女性就業サービスセンター ☎234-7843

都市計画

駒形第一区画整理
区域変更案の縦覧

土地区画整理施行区域を左表のとおり一部変更します。この計画案を縦覧します。

縦覧期間Ⅱ12月4日(金)～17日(木)の執務時間内 場所Ⅱ市役所8階都市計画課、県都市計画課

意見書の提出Ⅱ

意見のある人は、

12月17日(木)まで

に県知事あてに

意見書を提出す

ることができま

す 問い合わ

せⅡ都市計画課

☎内線3904

土地区画整理施行区域の変更

区 画 整 理 名	変更前面積(ha)	変更后面積(ha)
駒形第一土地区画整理事業	約66.3	約65.9

環境衛生



大気汚染防止

今月は推進月間

環境庁では、一年で最も大気汚染物質濃度が高くなる十二月を「大気汚染防止推進月間」と定め、大気汚染防止・地球温暖化防止を呼び掛けています。

日常生活では、自動車の運転で、駐車時にエンジンを止める「アイドリング・ストップ」に努め、暖機運転は最小限度とし、急発進・急加速・空ぶかしをしないようにしましょう。そして、徒歩、公共交通機関・自転車利用を進め、排気ガスによる汚染を少なくするようにしましょう。

また、廃棄物の焼却は、近隣の迷惑にならないよう焼却物や焼却する時間帯に注意しましょう。家庭での焼却はできるだけ



暖機運転は最小限度に

控えてください。事業系のゴミは処理業者に委託処理するよう心がけて、大気汚染防止にご協力ください。

○：問い合わせは環境対策課 ☎ 内線3276へ。

税



家屋を壊したら 滅失届を忘れずに

家屋の一部または全部を取り壊したときには、必ず滅失届を市役所2階資産税課へ提出してください。十二月三十一日までに取り壊した家屋には、来年度から固定資産税が掛からなくなります。

届け出がなかったり、遅れた場合には課税されることがあります。

なお、法務局に滅失登記を済ませた人や、家屋の新増築などで家屋の評価のときに職員に届け出た人は不要です。

○：問い合わせは資産税課 ☎ 内線3218へ。

住宅用地の申告

2月1日までに

固定資産税の住宅用地の軽減措置は申告制です。申告がないと、軽減の適用が受けられない

場合があります。



前橋けいりん開催

12/12・13・14

12/16・17・18 (場外)

12/19・20・21

利根川西岸にも駐車場がありますので、ご利用ください。

相談



なお、今年新増築して家屋評価を受けているときには、申告は不要です。
対象：個人・法人を問わず1月2日～来年1月1日に住宅を新築・増築した所有者。既に住宅用地になっている土地の住宅を取り壊したり、住宅を店舗にしたりするなどほかの用途に変更した場合にも申告が必要。申告期間：提出先：2月1日(月)までに市役所2階資産税課(☎内線3217)へ

室。遺言や不動産の売買などの公正証書作成の相談

■行政相談 12月21日(月)午後1時～4時、スズランスポーツ館7階(千代田町二丁目)。行政に対する苦情・要望・相談

■税務相談 12月14日(月)午後1時～4時、市役所1階市民相談室。相続税や贈与税などの相談

■行政書士相談 1月4日(月)午後1時～4時、市役所1階市民相談室。官公庁などへの提出書類作成や手続きの相談

■電話労働相談 ☎2611・3321 12月16日(水)午後1時30分～4時、相談員は社会保険労務士・土屋富久さん。賃金・解雇など労働問題の相談。問い合わせは工業課 ☎内線3614へ

■精神保健相談 12月15日(火)午後1時30分～3時30分、中部保健所。予約を同所 ☎2311・721へ

■お年寄り心の相談 1月6日(水)午後1時30分～3時30分、中部保健所。予約を同所 ☎2311・721へ

■ふれあい相談 ☎2241・1155 月曜～金曜、午前10時～午後4時、市職員研修会館(本町二丁目)。心配事の面接・電話相談

■高齢者電話相談 ☎2241・4111 月曜～金曜、午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)

■幼児教室 月曜～金曜、午前9時～午後3時、総合教育プラザ内幼児教室(☎2301・9089)。心や体の発達に心配のある幼児の教育や就学の電話・面接相談。面接は予約を同室へ

■心身障害者相談(聴覚) 12月9日(水)午後6時30分～9時(肢体) 12月13日(月)午後1時30分～4時。以上の会場は心身障害者福祉会館朝日町三丁目。問い合わせは社会福祉課 ☎内線3140へ

■景観アドバイザー相談 12月10日・24日(水)午後1時30分～4時、市立図書館地下講堂。より良い景観のアドバイス。予約を市街地整備課 ☎内線3744へ

■母子家庭相談 月火木金曜、午前9時～午後4時、市役所2階児童家庭課(☎内線3154)。母子家庭や寡婦に関する電話・面接相談

■外国人相談 月曜、午後1時～5時、市役所1階市民相談コーナー。英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語の四カ国語で面接相談

CONSULTORIO PARA EXTRANJEROS
Horario: Todos los lunes, 13:00～17:00
Lugar: Primer piso del Ayuntamiento, Esquina de Simin soudan
Consultoriopara los ciudadanos
Lenguas: inglés, chino, portugués, español

水道



早めの防寒対策で凍結事故を防止

朝晩の冷え込みも厳しくなり、いよいよ冬本番です。水道管も寒さから守ってあげることで凍結事故を防止できます。早めの防寒対策で、水道管の破裂やひび割れを防ぎましょう。

凍らないための予防

①寒さから守るために、保温材（毛布、布、わらなど）を水道管や蛇口に巻き付けましょう。保温材は、ぬれないようにビニールテープなどで押さえてください②メーターボックスの中には布や発泡スチロールなどを入



屋外の水道は特に注意

れて保温。布や発泡スチロールは、ぬれないようにビニール袋に入れましょう。

なお、検針しやすいようにメーターの上面は空けておいてください。

③破裂して水が噴き出したとき最初にメーターボックス内の止水栓を締めて水を止めます。破裂やひび割れた部分に布やテープを巻いて、応急処置します。修理は最寄りの水道局指定工事

歳末たすけあい

募金にご協力を

12月1日から「歳末たすけあい運動募金」が行われています。

昨年は皆様のご理解とご協力によって、1,647万679円の浄財をいただきました。この浄財は市内の生活保護世帯、長期入院患者、高齢者・児童・社会福祉施設入居者、在宅重度心身障害者（児）、要介護のお年寄りなどに配分されました。今年も皆さんの温かい善意をお願いします。

募金は、共同募金会前橋市支会（市役所2階生活課内）で12月15日（火）まで受け付けています。

〇〇〇問い合わせは生活課 ☎ 内線3236へ。

店へ申し込んでください。

凍って水が出ないとき

自然に解けるのを待つか、タオルをかぶせてゆつくりとぬるま湯を掛けて解かしましょう。熱湯を直接掛けると水道管や蛇口が破裂したり、ひび割れたりするので、注意してください。〇〇〇問い合わせは水道局給水課 ☎ 234-5511へ。

休日の給水装置工事業者

12月13日（日）上武工業 ☎ 269-2935 12月20日（日）三恵設備工業所 ☎ 269-2054
12月23日（水）神原溶接工業所 ☎ 269-3711 12月27日（日）柏水工技研 ☎ 232-9297

ミニ情報

放送大学学生募集

対象 18歳以上 募集人数 全科履修生：一万人、選科・科目履修生：一万二千人 申し込み 12月15日（火）～2月15日（月）に所定の用紙に記入して放送大学群馬学習センター（若宮町一丁目 ☎ 230-1085）へ

自衛隊生徒を募集

応募資格 昭和57年4月2日～



題字・内川 良 永明小4年

□車いす三台 46六供町商工会から。
□ギャッジベッド一台 池端町・関口定吉さんから。
□ギャッジベッド・車いす各一台、松葉つえ二脚 昭和町二丁目・小川喜美男さんから。
□電動ベッド一台 小屋原町・大沢誠一さんから。
□手編みのベスト二着・せつ

59年4月1日生まれの男子で中学卒業業者（卒業見込み者を含む）試験日 1月5日（火）申し込み 1月4日（月）までに自衛隊前橋募集案内所（城東町二丁目 ☎ 233-8960）へ

サケの卵を無料配布

日時 12月13日（日）午前9時30分～10時30分 会場 敷島公園「ばら園」駐車場 その他 当日はサケの卵を入れる容器を持参。3月ごろに稚魚の放流を予定 問い合わせ 青年会議所 ☎ 234-3670

地区朝市

12月13日（日）午前7時～9時、

けん五十個 大手町一丁目・藤井歌子さんから。

〇〇以上の五件は社会福祉のために。

□二十五万円 ちゅうしん会から。

□十万円 紅雲町二丁目・筑井俊之さんから。

□五万六千八百九十六円 東京電力若い芽のコンサート事務局から。

〇〇以上の三件は社会福祉事業基金へ。

□ビデオテープ「日本列島自然讃歌」八巻 日吉町一丁目・乙部光男さんから城東小へ。

JR前橋駅南大通り「高田園」前

市民の茶席

12月15日（火）午前10時～午後3時、中央公民館。当番は前橋茶道会の田村宗光さん（☎ 232-4795）

10月の交通事故

（ ）内は前年同期件数 〇三三三件（三三一件）累計二六六九件（二七〇八件）死者 〇人（〇人）累計二八人（二二人）傷者 四一人（三九二人）累計三三三六人（三三八七人）

健康手帳

やっぱり怖い緑内障

緑内障は「あおそこひ」と呼ばれ、目の病気として聞くことが多いと思います。白内障「しろそこひ」と違って手術ができない、治りにくいと恐れられています。現にわが国では、失明原因第2位の病気です。第1位は糖尿病です。緑内障は、物を見る神経（視神経）に障害を来す病気です。原因は、眼球の中を満たしている水の流れが悪くなり、その水が眼球の中にたまってしまい、その結果眼球の内圧が上ががり眼球が硬くなります。つまり眼圧が上がることです。この眼圧上昇が眼球内の視神経を圧迫して障害を起こし、視野（見える範囲）に異常が出てきます。これが緑内障の症状です。

しかし、最近になって眼圧が高くなくても視野異常が出るのが分かってきました。眼圧上昇以外の原因が考えられるのです。むしろこのような眼圧が正常な緑内障の方が圧倒的に多いということです。

いずれにせよ緑内障を早期に発見するためには、視神経の障害を見つけることです。それには眼球内の視神経を観察するために眼底検査を十分に行い、疑わしい場合は眼底写真撮影でその記録を残して経過を追ひ、併せて視野検査も定期的に行うことです。従来の眼圧測定だけでは緑内障は発見できません。

10年前の調査によると、国民の40歳以上の人の約3.5%、つまり30人に1人が緑内障で、人口にして197万人にもなります。そのうち半分以上が眼圧が正常な緑内障です。40歳以上の人の50人に1人が正常眼圧緑内障ということです。現在、治療を受けている緑内障の患者さんは40万人といわれているので、150万人以上の潜在患者さんが存在するということになります。

40歳代になると老眼を感じてきます。そんなときはまず眼科を受診して、眼の成人病、特に緑内障のチェックをすることが大切です。

（前橋市医師会 丸山 明信）



保健推進員が家庭を訪問

健康について、保健センターと市民の皆さんとをつなぐパイ

健康づくりには活躍
保健推進員さん

健康



プ役が保健推進員です。三カ月児のいる家庭や、乳幼児健康審査が済んでいない家庭を訪問し、健康相談の紹介や、健康診査受診の勧めなどを行っています。

○…問い合わせは保健センター
☎223-8844へ。

医療従事者などは
届け出を

医療関係従事者などは届け出てください。

対象Ⅱ①12月31日現在で国内に住所があり、日本の医籍・歯科医籍に登録されている医師・歯科医師並びに薬剤師名簿に登録されている薬剤師②12月31日現在で業務に従事している歯科衛生士、歯科

技士・保健婦（士）・助産婦・看護婦（士）・准看護婦（士）提出期限Ⅱ1月15日（金）（届け出用紙は、保健所、関係団体を通じて配布。12月31日（木）までに配布されない場合は、保健所に請求してください）

○…問い合わせは中部保健所
☎231-7721へ。

健康テレホンサービス

☎234-4970

月曜Ⅱアルカリイオン水とは

火曜Ⅱ健康食品を考える

水曜Ⅱ酔はからだによいか

木曜Ⅱスポーツドリンクを考える

金曜Ⅱプロテインを考える

土・日曜Ⅱ自然塩・天然塩はからだによいか

予防接種ガイド

ツベルクリン・BCG

12月16日（水）[12月18日（金）] 午後1時50分～2時40分、保健センター

12月22日（火）[12月24日（木）] 午後1時50分～2時40分、保健センター

対象＝3カ月～4歳未満児 ※[]内はBCG接種

○…問い合わせは保健センター☎223-8844へ。

休日当番医

★夜間急病診療所 朝日町4-9-5 ☎243-5111
午後8時～午前0時 内科と小児科

月	日	週	内 科				外 科		婦人科	耳鼻科	眼 科
12月	20日	第3日曜	石田医院 上佐島町375 ☎265-0555 内	上泉内科 上泉町1477-7 ☎269-1682 内児	富士たばなクリニック 日輪寺町342-2 ☎230-1155 内	須田こどもクリニック 後閑町406-2 ☎265-6777 内児	岩崎外科医院 六供町19-1 ☎223-7823 外脳外	三村整形外科医院 上細井町203-1 ☎234-4477 整	須藤産婦人科医院 住吉町2-5-20 ☎231-4133	耳鼻咽喉科川瀬子診療室 高崎市八島町222 ☎027-322-1415	小林眼科 高崎市大瀬町1292-3 ☎027-353-4110
	23日	祝日	若宮内科 日吉町4-44-47 ☎234-6001 内児	萩原内科医院 荒子町1585 ☎268-1415 内児	野本クリニック 天川原町136-1 ☎223-6333 児	伊藤内科小児科医院 高花台1-9-8 ☎269-5611 内	小竹外科整形外科医院 三俣町3-30-10 ☎231-0495 整	太田医院 紅雲町2-20-8 ☎221-3368 外	平野産婦人科小児科医院 広瀬町3-18-10 ☎266-2212	耳鼻咽喉科川島クリニック 西片貝町1-213-3 ☎260-1187	高平眼科医院 千代田町5-14-4 ☎231-3885
	27日	第4日曜	後藤内科神経科医院 若宮町3-15-21 ☎233-4737 内	北條内科小児科医院 駒形町833-38 ☎266-6737 内児	下大島医院 下大島町740-7 ☎266-0086 内	浦野医院 平和町2-12-4 ☎231-4038 内児	朝日外科内科医院 朝倉町1-1-7 ☎263-2718 外内	柳田整形外科医院 昭和町3-16-9 ☎234-3260 整	横田産婦人科医院 下小出町1-16-5 ☎234-4135	慈光会病院 高崎市中佐野町786-7 ☎027-347-1177	丸山眼科医院 高崎市片岡町2-6-3 ☎027-322-7178
★歯科 日曜・祝日は歯科医師会館 岩神町2-19-9 ☎232-2046 ・午前10時～午後3時											

市民のステージ



りょう
小沢 棕くん (1歳4カ月)

いつも公園で遊んでいる元気な子。(ますみさん・広瀬町一丁目)



しおり
中川 栞ちゃん (1歳7カ月)

おばあちゃんのおんぶが一番好き。(則子さん・西片貝町二丁目)



れい
中畠 玲くん (1歳7カ月)

ガーゼのハンカチと車は、ボクの宝物。(山美子さん・上細井町)



城四童謡の会

毎月第1・第3月曜、午後1時～3時、城東町四丁目会館／会員数30人／代表者・斎藤妙子さん ☎231-8211／指導者・金井遊亀男さん ★昔懐かしい童謡を今に伝えたくて、3年前に会をつくりました。レパートリーは200曲以上。敬老会で発表するほか、施設に慰問で訪れて合唱しています。

さ
ー
く
る
仲
間

アート館

機織りの手法で横糸にビーズを通して織り上げます。宝石のような輝きと、布にはないような、しなやかな肌ざわりがビーズの魅力ですね。



城東町一丁目
斎藤 泉さん・40歳



フラワーガーデン (ビーズ織り)

▼「学びのページ」で、各公民館を回りました。趣向を凝らした事業に若い人からお年寄りまで、多くの人が熱心に楽しく参加していました。皆さんもお近くの公民館で学習活動を始めてはいかがですか(根)▼「さーくる仲間」(32ページ)の取材を担当しています。仲間と出会い、趣味に打ち込んでいる人は、みんな生き生きとした表情です。皆さんのサークルへいつでも伺います。ご連絡ください(屋)。

編集 こぼれ話

第7回世界室内陸上競技選手権 前橋大会

期日: 1999年3月5日～7日
会場: グリーンドーム前橋

問い合わせ: 同大会県推進委員会事務局
☎237-0990